

平田産業有限会社

公開質問状

「食用油の原材料について」

質問① 貴社製品原材料の原産国、非遺伝子組み換え原材料の分別状況についてお答えください。

回答① 弊社工場に持ち込まれる原材料は全て非遺伝子組み換えのものだけに限定しております。商品名に「国産」と書かれた商品は100%国産菜種種子のみで製造。それ以外はオーストラリアから原料を輸入しており、それぞれサイロを分けて保管しております。

質問② 産地から貴社製造工場までの原材料の管理・輸送方法について、お答えください。

回答② 豪州産菜種：現地サイロよりコンテナに封入 → 船便 → 博多港 → チャーター便 → 工場
モニタリングを除き、弊社工場に入荷されるまでは基本的にコンテナ未開封で入荷
国産菜種：フレコン・紙袋に封入し、チャーター便で入荷

質問③ 非遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えのものに変更する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお答えください。

回答③ 変更予定はありません。
オーストラリアの産地農家と毎年協議し、必要数量を契約した上で購入しております。

質問④ 遺伝子組み換えでない原材料の入手にかかわる状況は、昨年度と比べて変化はありますか。

回答④ 弊社が今まで契約していた南オーストラリア州は、州として遺伝子組み換え作物を禁止しておりましたが、昨年ついに法改正が行われ、遺伝子組み換え作物が解禁されてしまいました。今後はそんな状況下において、いかに非遺伝子組み換え原料を確保していくかが大きな課題となっております。

質問⑤ 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺伝子組み換えでない原材料の製品を供給し続けるためには、どのような課題があるとお考えですか。

回答⑤ 同上

質問⑥ ゲノム編集由来の原材料が入手できるようになった場合、使用しますか。

はい ・ いいえ

理由

質問⑦ ゲノム編集由来の原材料を使用する場合、表示をされますか。

はい ・ いいえ

理由 原則、ゲノム編集由来のものを使用する予定はございません。